



2019年10月29日

各 位

会社名 アストマックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 本多 弘明
 (JASDAQスタンダード・コード7162)
 問合せ先 常務取締役 小幡 健太郎
 電話 03-5447-8400

2020年3月期第2四半期連結業績速報値と2019年3月期第2四半期連結業績との差異 に関するお知らせ

2020年3月期第2四半期の連結業績は、2019年10月31日（木）に開示の予定ですが、決算の概要がまとまりましたので、下記のとおり速報値としてお知らせいたします。なお、速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は速報値と異なる可能性があります。

この結果を受け、2020年3月期第2四半期（2019年4月1日～2019年9月30日）と2019年3月期第2四半期（2018年4月1日～2018年9月30日）の業績に差異が見込まれますのでお知らせいたします。各セグメントの概要説明は、31日に開示する2020年3月期第2四半期決算短信にてお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期第2四半期連結業績と2019年3月期第2四半期連結業績との差異

単位：百万円	2019年3月期 第2四半期 連結累計期間	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)	増減の主要因ほか
営業収益	5,220	5,888	667	12.8	①ASTAM社の非連結化（△947） ②ディーリング事業（△66） ③再生可能エネルギー関連事業の製品売上高（+987） ④電力取引の増加（+651）
営業費用	5,095	5,931	836	16.4	①ASTAM社の非連結化 ②再生可能エネルギー関連事業の製品売上原価（+934） ③電力取引の増加（+610） ④ガス事業の先行投資
営業利益	125	△43	-	-	
経常利益	111	△7	-	-	①ディーリング事業セグメント損失 ②ASTAM社株式の一部譲渡に関連し租税公課等が増加する等、全社費用が増加
特別利益	12	945	933	7,467.6	ASTAM社株式の一部を追加譲渡したこと等による
特別損失	18	19	0	2.4	
税金等調整前 四半期純利益	105	919	814	774.6	
法人税等合計	47	321	273	579.1	
非支配株主に帰属 する四半期純利益	50	10	△39	△78.7	ASTAM社の非連結化
親会社株主に帰属 する四半期純利益	7	587	580	7,751.7	

※「法人税等合計」には、「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を含みます。

※「ASTAM社」はアストマックス投信投資顧問株式会社を表します。

2. 2020年3月期第2四半期セグメント別業績速報値

単位：百万円		2019年3月期 第2四半期 連結累計期間	2020年3月期 第2四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
アセット・マネジメント事業	営業収益	997	50	△947	△95.0
	セグメント損益	105	2	△103	△97.8
ディーリング事業	営業収益	256	189	△66	△26.0
	セグメント損益	20	△29	-	-
再生可能エネルギー関連事業	営業収益	325	1,304	979	301.1
	セグメント損益	51	104	53	104.2
電力取引関連事業	営業収益	3,635	4,286	651	17.9
	セグメント損益	△51	△6	45	-
その他（※1）	営業収益	15	65	50	333.7
	セグメント損益	△9	△15	△5	-
調整額（※2）	営業収益	△8	△8	0	-
	セグメント損益	△5	△63	△57	-
四半期連結財務諸表計上額	営業収益	5,220	5,888	667	12.8
	セグメント損益	111	△7	-	-

- ※1 「その他」は、地方創生事業など、現時点で事業セグメント化されていない事業を示しています。
- ※2 当第2四半期連結累計期間においては、ASTAM社の非連結化等に伴い、持株会社である当社のコスト負担割合が増加し、「調整額」のマイナスが増加しています。
- ※ セグメント利益又は損失は当第2四半期連結累計期間の経常損益と調整を行っており、連結会社間の内部取引消去等の調整額が含まれております。

以上